



創立152周年 学校だより

## 勿来二小

令和7年7月11日(金)

第15号



いわき市立勿来第二小学校長

## 水産業について学ぶ5年生

6月26日(木)5年生は、水産業に関わる人々の工夫や努力について理解を深めるために、地元の勿来漁港と、泉町にある夕月かまぼこ工場の見学に行ってきました。



勿来漁港では、漁船に乗せていただき、魚群探知機や気象レーダーのモニターも見せていただきました。子どもたちは、漁港で実際にとれた魚介類にも触れ、入札(せり)体験もさせていただきました。かまぼこ工場では、かまぼこの製作過程の見学の他、工場で働く方に、仕事のやりがいや、職業を選んだきっかけなどを質問していました。下に、感想を紹介します。



## 日渡 義心さん

私は見学で心に残ったことが2つあります。1つ目は、船に乗ったことです。どこにも行かなかっただけで、どうやって魚を感じているのかを知れて、とても嬉しかったです。2つ目は、魚とふれ合ったことです。ヒラメをさわりました。とてもヌルヌルしていて面白かったです。他にもさわれなかっただけ、コショウウダイやカスベというエイと会えました。短い時間だったけど、楽しかったです。また行きたいです。

## 小野 蓮華さん

私が漁港見学で心に残ったことは2つあります。1つ目は、いろいろな生き物をさわったことです。ナマコはヌメヌメしていたり丸っこかったりしてすごかったです。2つ目は、船に乗ったことです。少しゆれていて、横にたくさんのかニがいました。操縦も少しできて楽しかったです。生き物の大切さを学びました。

## 遠藤 優乃さん

私が漁港見学で勉強になったことが2つあります。1つ目は船の操縦です。船の操縦は意外と難しく、魚を捕つことを示すメーターが機械がありました。2つ目は、水温です。水槽の温度を一定にすると魚の寿命が伸びるそうです。漁港で仕事の大変さと、命の大切さを学びました。

## R7勿来二小の先生

名前 いとう るみ  
伊藤 瑞美 先生

担当 2年1組

出身 いわき市

Q1:お仕事の内容を教えてください。

A1:2年1組の学級担任と、研修主任（先生方の授業力を高める研修担当）や外国語主任（ALTに関わる仕事）などをしています。

Q2:どうして先生になろうと思ったのですか。

A2:小4の時、算数の分数の授業で考えを発表したらほめられて嬉しかったこと、中1の時の英語の先生の授業がとても楽しかったことから、学校の先生になりたいと思いました。

Q3:好きな言葉と理由を教えてください。

A3:「I believe myself.」（自分を信じる）です。思うようにいかない時期があり、自分に自信がもてずに悩んでいたとき、絢香さんの「I believe」を聞いて自分を信じることの大切さを実感しました。

Q4:子ども時代の夢は何でしたか。

A4:幼稚園では洋服屋さん、小1～3の頃は銀行員（母に勧められて）、小4からは小学校の先生、中学に入ってからは英語の先生か通訳者になりたいと思いました。

Q5:もし、今現在、1日だけ違う職業になれるしたら、何になってみたいですか。

A5:好きなアーティストのマネージャーになってみたいです。

Q6:子どもたちと一緒に挑戦してみたいことや、楽しみにしていることがあれば教えてください。

A6:なごにフェスティバルが毎年楽しみです。子どもたちの出し物だけでなく、PTAの方々がバザーや抽選会などの企画を考え行ってくださるので、子どもたちとともに今年も楽しみたいと思います。